

令和3年度 東京都保険者協議会データ分析部会 事業報告

1 会議の開催について

○第1回（令和3年6月22日（火））-Web開催-

【議題】

- (1) 令和2年度 東京都保険者協議会データ分析部会 事業報告【報告】
- (2) 令和3年度 東京都保険者協議会データ分析部会の事業計画及び実施計画、年間スケジュールについて【報告】
- (3) 令和3年度 データ分析に関する研修会について【報告】
- (4) 保険者の取組事例の構造化について【報告】
- (5) その他【情報提供】
 - ・国保保険者の保健事業の好事例について
 - ・令和2年度 東京都重複多剤服薬管理指導事業実施結果について
 - ・ジェネリックカルテの見方及び活用例について
 - ・ジェネリックカルテの活用方法などについて（全国健康保険協会 東京支部）

《主な協議内容》

令和2年度第3回本部会において選定した令和3年度「データ分析に関する研修会」の候補となった講師へ連絡調整を行い、テーマ及び講師が決定したこと等を報告した。

○第2回（令和3年11月25日（木））-Web開催-

【議題】

- (1) 令和3年度 データ分析に関する研修会について【報告】
- (2) 令和4年度 データ分析に関する研修会について【協議】
- (3) 健康スコアリングレポートについて【協議】
- (4) 保険者の取組事例の構造化について【報告】
- (5) 日本健康会議「健康づくりに取り組む5つの実行宣言2025」の採択について【報告】
- (6) その他【情報提供等】
 - ・NDBを用いた後発医薬品使用割合に関する分析について
 - ・令和3年度 後発医薬品安心使用促進に係る医療関係者向け講演会の開催について

《主な協議内容》

令和4年度「データ分析に関する研修会」の開催形式について協議を行い、動画配信形式による研修会を行うことについての承認を得た。

また、令和3年度 健康スコアリングレポートの共有方法について協議を行った。

○第3回（令和4年1月25日（火））-Web開催-

【議題】

- (1) 令和3年度 データ分析に関する研修会について【報告】
- (2) 令和4年度 データ分析に関する研修会のテーマ及び講師候補について【協議】
- (3) 健康スコアリングレポートの共有について【情報共有】
- (4) 保険者の取組事例の構造化について【報告】
- (5) 後発医薬品使用促進事業について【意見交換】
- (6) 令和4年度取組について【協議】
- (7) 令和4年度 実施計画（案）について【協議】
- (8) その他【情報提供】

・インターネット福祉保健モニターアンケート結果
～「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」について～

《主な協議内容》

令和4年度「データ分析に関する研修会」のテーマ及び講師候補の選定を行った。

令和3年度健康スコアリングレポートの活用方法等では、各委員が自保険者の健康スコアリングレポートの概要を発表し、課題に対する取り組みなど情報共有を行った。

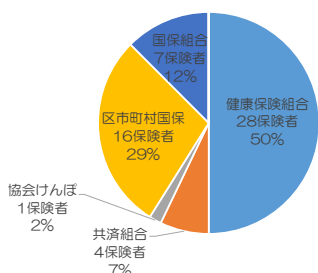
また、後発医薬品促進事業について、昨今の後発医薬品メーカーの事故を受けた影響及び対策等の意見交換を行った。被保険者等からの保険者への問い合わせは全体的に少ない傾向があるが、多数の問い合わせがある保険者もあった。

令和4年度取組では、特定健診結果等を利用し、コロナ前後の健康等への影響分析をデータ分析部会で行うことについて協議を行った。協議の結果、実施する方向となり、具体的な方法は令和4年度に検討することとした。

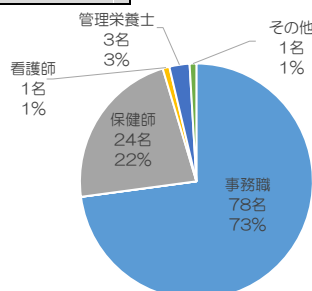
2 令和3年度 データ分析に関する研修会

動画配信期間	令和3年11月26日（金）9時00分～12月17日（金）23時59分
テーマ	「保険者がデータを活用する2つのメリット」 —「データヘルス計画」の成果を最大化するために— 【前編】データで現状を可視化すれば打つべき手が見える！ 【後編】データで効果を捉えれば保健事業は進化する！
講師名	東京大学未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授 古井 祐司 氏
動画再生回数	【前編】410回／【後編】332回

I 保険者種別



II 職種別



※ アンケート回答 56 保険者の統計による。